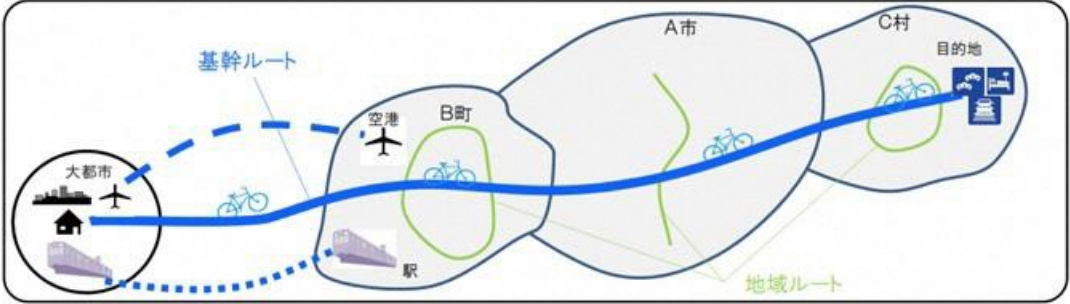


1. 整備目的

- 2025年大阪・関西万博の開催を契機に、国内外からの多くの来訪者が安全、快適に府内各地を周遊できる環境の整備に向けて、広域的な自転車通行環境の充実を図ることを目的とする。

2. 整備の考え方

- 既存の大規模自転車道等を活用し、広域的に安全、快適に移動できるルート（基幹ルート）を設定し、自転車通行空間の整備や府内の統一的な案内サイン等の設置を行う。



- ・基幹ルート：広域にわたり都市間を結ぶ骨格となるルート（空港や駅、大都市と目的地を結び、安全・安心に移動できる）
- ・地域ルート：（基幹ルート周辺の）地域のルート（基幹ルートから離れているビューポイントなど、隠れた地域資源を楽しめる）

- 本計画期間は2025年度までとし、必要に応じ、計画の見直しを行う。

3. 整備内容

■ 自転車通行空間の整備



■ 案内サイン等の設置イメージ※



一般道における矢羽根型（標準形）路面表示 河川空間を活用した自転車歩行者専用道路 ※写真出典：国土交通省HP（太平洋岸自転車道）

4. 整備対象ルート

- 「大阪・関西万博に関連するインフラ整備計画」に位置付けられている淀川左岸サイクルロードや（仮称）大和川サイクルライン（堺市区間）と連携し、整備の目途が立ったルートを2025年度までに優先的に整備するルートとして設定。
- 検討中エリアは、引き続き課題の解決に向けた検討・調整を行い、段階的にネットワークの拡大を図る。

ルート名称	主な構成路線	総延長	うち優先整備ルート
淀川リバーサイドサイクルライン	淀川左岸サイクルロード、北大阪サイクルライン（淀川沿い）、北河内サイクルライン（淀川沿い）	約50km	約50km
大和川リバーサイドサイクルライン	（仮称）大和川サイクルライン（堺市区間）、（仮）南港自転車道、大和川ヘルスストリート、南河内サイクルライン（大和川沿い）	約25km	約25km
石川リバーサイドサイクルライン	南河内サイクルライン（石川沿い）	約15km	約15km
大阪ベイサイドサイクルライン		約50km	約30km

※ 整備対象ルート・延長については協議状況により変更となる場合があります。



※ 国土地理院地図を加工して作成